

## 基本方針

---

新潟ニュービジネス協議会は、従来の業種や業態の枠にとらわれることなく、新たな事業や市場の創造を積極的に行おうとする個人や企業を支援することを通じ、新潟経済の健全な発展に寄与することを目的に、平成9年に設立されました。

### [2019年度の重点事業]

- ・多種多様な人材の特色を活かしたマッチング支援、JNBや他団体との連携を推進いたします。
- ・新潟県内の企業や創業を目指す個人に対し、事業創造や新事業創出に向けたニュービジネス活動や起業風土醸成のための活動を、より積極的に支援することで、県内産業の発展と地域経済の発展化に貢献していきます。
- ・企業・大学・関係機関等と連携した産学官連携によるニュービジネス啓発、研究活動など、様々なビジネス創出を支援し、新ビジネス・起業風土を高めるための事業を推進いたします。
- ・協議会の強靱な基盤づくりのため、会員数の増員を目指します。

### (基本骨子)

- 日本ニュービジネス協議会連合会と連携した、様々な事業への取組
- 「企業・個人・学生の交流・マッチング」や「起業の風土づくり」のための事業の重点的な取組
- 各委員会が精力的に事業を企画・実施できるよう支援
- 関係機関・団体等と連携した支援活動を展開
- 魅力ある事業を行うための基盤強化へ向けた会員拡大への取組

以上

起業に関する勉強会や、関係機関・団体等と連携した起業支援を実施する。

## ○学生・地域・起業家による地域活性化事業

地域の魅力や課題を見直し、学生と地域で新しい事業の可能性を模索する。当事業を通して、学生と地域、各組織が交流を深め、それぞれの活力を得て、今後の発展を考え、新潟市のモデル事業となり得る形にすべく継続して実施する。

## ○ビジネス研究事業

・地元で活躍する企業・職業人等を招へいし、次世代の起業家の育成に向けて、起業の実現への取組みや起業家教育の重要性などについて考えるフォーラムを企画する。また、ビジネスノウハウを学ぶ勉強会の実施やビジネスプレゼンテーションの機会を設ける。

・JNB全国大会への参加を通じて、最新のベンチャー企業や先進的な起業風土を持つ地域等を研究し、新しいビジネスモデルや地域活性について学ぶ。

## ○起業を含む「キャリア啓発」事業（新潟市への協力）

新潟市が進める「キャリア啓発事業」に講師として協力。

未来の起業家を育成するため、また、新潟市内就労への意識醸成のため、新潟市内の中学生を対象とした講演会にて、就労はもとより「起業」「企業内起業」「市内就労」を紹介・解説し、中学生に「将来就く職業の夢と目標」を考えてもらう機会とする。平成 22 年度からの継続事業。

## ○起業及びキャリア教育支援事業（新潟県への協力）

新潟県が進める起業家教育、キャリア教育等の事業と連携し、要請に応じて、県内の各学校(小・中・高・大)に、講師の派遣を行う。平成 28 年度からの継続事業。

## ○SNS情報発信

委員会のフェイスブックを活用し、起業に興味がある人に向けて情報発信を行い、ネットワークの構築を図るとともに会員増強に寄与する。

## ○幹事例会の開催

委員会幹事例会を(2020 年 3 月予定)を企画・運営する。

## ○委員会定期開催

委員会を定期開催し、県内の企業事情に関する課題や各種事業について企画・検討する。

## 国際ビジネス委員会 2019年度事業計画 (愛宕商事株式会社代表取締役 高橋 秀之委員長)

新潟の企業と海外との経済交流を促進し、海外ビジネスにこれから取り組む方やすでに取り組んでいる方のための事業を検討するなかで、委員会内のコミュニケーション力強化を図る。

### ○委員会の開催

観光も含む国際ビジネスについて委員会を開催し、広く意見交換する。

### ○最新の海外ビジネス支援情報の提供

新潟市と情報連携し、新潟市が行う企業向けの貿易・海外ビジネス支援事業などを、会員向けにメルマガ配信等で随時情報発信する。

### ○海外経済・企業事情の調査活動(海外視察)

会員のニーズに合ったビジネスマッチングを検討するため、海外の経済事情や企業事情を調査する。

### ○JNB・他地域NBCとの連携

JNBが行う海外視察事業への参加協力や、地域NBC会員組織の繋がりを駆使した他地域発信の国際ビジネスに関する有益な情報を提供する。

### ○幹事例会の開催

委員会幹事例会(2019年9月予定)の企画・運営

# 事業創造委員会 2019年度事業計画 (つばさ税理士法人代表税理士 山田 真一委員長)

新潟地域産業見本市の企画・開催への協力や、ニュービジネス大賞の運営により、新ビジネスの創出を目指す。

産業見本市開催推進チーム

## ○新潟地域産業見本市への開催協力

新潟地域の産業振興に大きく寄与する地域産業見本市の開催事務局として、企画・開催に協力する。また、出展者として参加することで、会員内外のビジネスネットワークの構築や、地域経済の活性化に貢献する。

<にいがたBIZEXPO2019>

開催日：2019年9月26、27日(例年より1ヶ月早い開催) 会場：新潟市産業振興センター  
今後の予定)出展者の募集を近々開始し、6月下旬を募集締め切りとする。出展要項の公開は近日中。  
また、出展者向け説明動画を総会時に投影し、会員に向けてのPRを行う予定。

ニュービジネス大賞運営チーム

## ○新潟ニュービジネス大賞表彰制度の開催

革新的な商品・サービスを市場に提供している企業を表彰することにより、新事業創出促進の一契機とし新潟地域産業の活性化や社会の発展に資することを目的としている。

2018年度より、委員会メンバーを主として「運営チーム」を発足。

協議会全体事業との位置づけのもと、委員会の垣根を越えて新メンバーを募り、新たなアイデアや人脈を提供していただき応募者を増やし、ニュービジネス大賞が今まで以上に有意義なものとなるよう努める。また、応募者募集のみならず、今後の運営全体について、チームで検討を進める。

企画チーム

## ○ビジネスマッチングによる提案

委員会メンバー企業の特徴を活かし、ビジネスマッチングによる事業提案を推進する。

## ○幹事例会の開催

・委員会幹事例会の企画・運営

時期案)6月末～7月上旬頃

内容案)JNBニッポン新事業創出大賞受賞企業の講演並びにパネルディスカッション

・委員会セミナー

時期案)4月下旬

内容案)外国人雇用促進セミナー

JNBとの連携や魅力ある事業や交流を通して、会員ネットワークの拡大や、対外的認知度の向上を図る。

### 会員拡大事業

## ○会員数 300 名を目標(100 名増強)

1. 各地区目標を定める  
例)新潟地区 30人、下越地区(村上・胎内・新発田) 10人、県央地区(燕・三条) 15人、長岡地区 20人、上越地区 20人、佐渡・柏崎地区 5人
2. 各地区キーマンのリストアップ
3. 起業に関する業界団体への声かけ
4. 詳細スケジュールの策定
5. 入会促進ツール(パンフレット・依頼文)の確認、見直し
6. 会員に対しての「新会員紹介キャンペーン」の検討

### 会員交流事業

## ○交流会の開催

1. 総会交流会(6月)の企画・運営
2. 賀詞交歓会(1月)の企画・運営

## ○JNB全国活動への参加促進

1. JNB全国フォーラム(2019.10.24 香川)への参加協力
2. JNB総会、交流会への参加協力

### 情報事業

1. ホームページ等のツール見直し → 会員への情報提供の質の及び対外的認知度の向上を図ることを目的とする
2. メールマガジン(月2~4回)での最新ビジネス情報を会員向けに提供

### 総会・理事会運営

2019 年度予定	日時	会場	
第1回理事会	2019年5月23日(木) 14時~	ホテルイタリア軒	
定時総会	2019年6月13日(木) 16時~	万代シルバーホテル	NB大賞表彰式、交流会

## JNB関連事業

(公社)日本ニュービジネス協議会連合会関連の事業について、協力実施する。

### ○JNB全国会員大会

■第15回新事業創出全国フォーラム in 香川

・開催期間：10月23日(水)前夜祭・24日(木)フォーラム・25日(金)エクスカージョン

・会場：香川県高松市(JRホテルクレメント)

※同期間に「瀬戸内国際芸術祭」が開催される関係で、宿泊予約が難しくなる可能性があるため、例年7月頃にご案内している宿泊の案内を前倒して、4月より受付開始

### ○JNB表彰制度

ニッポン新事業創出大賞表彰制度への応募企業を推薦

(新潟ニュービジネス大賞二次審査進出企業より選出)

### ○JNB会員限定サイト「バザール バザール」の運営協力、活用

全国のJNB会員同士がネット上で交流、ビジネス構築できるようWebサイト活用の活性化を目指す

科 目	2019 (H31) 年度予算			2019 (H31) 年度 予算合計	2018 (H30) 年度 決算見込	2018 (H30) 年度 9月補正 予算 (参考)	2017 (H29) 年度 決算 (参考)
	委員会活動 事業	産業見本市 開催事業	新潟 ニュービレッジ 大賞事業				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
【1】経常収益							
(1) 特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0
(2) 事業収益	0	27,100	0	27,100	27,580	27,000	27,871
(3) 受取補助金等							
市ニピィ補助金	2	0	0	2	2	2	2
(4) 受取負担金等							
会費収入	4,470	0		4,470	4,468	4,485	3,460
協賛金収入	0	0	240	240	240	220	220
(5) 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
(6) 雑収益							
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	61
経常収益計	4,472	27,100	240	31,812	32,289	31,707	31,614
【2】経常費用							
(1) 事業費	3,896	27,100	240	31,236	31,263	30,701	30,953
給与手当	1,660	270	0	1,930	1,930	1,755	1,905
報酬	0	0	33	33	33	33	33
福利厚生費	361	8	0	369	369	355	320
退職給付費用	15	45	0	60	60	60	60
旅費交通費	360	120	0	480	459	459	431
消耗品費	0	0	2	2	1	2	2
通信運搬費	1	0	5	6	62	63	41
手数料	4	2	1	7	7	6	5
使用料	71	0	0	71	74	74	74
賃借料	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	26,635	0	26,635	27,116	26,520	27,396
支払負担金	354	0	0	354	354	354	207
租税公課	0	20	0	20	20	20	20
印刷製本費	0	0	56	56	57	40	57
補助金	0	0	0	0	0	0	0
奨励金	0	0	100	100	100	100	100
会議費	1,070	0	43	1,113	601	860	303
需用費	0	0	0	0	0	0	0
役務費	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	20	0	0
(2) 管理費	437	0	0	437	405	415	395
給与手当	0	0	0	0	0	0	0
報酬	194	0	0	194	222	192	214
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	50	0	0	50	54	50	15
通信運搬費	90	0	0	90	41	90	37
手数料	1	0	0	1	1	1	0
使用料	60	0	0	60	54	60	58
賃借料	9	0	0	9	9	8	9
委託費	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	11	11	41
印刷製本費	30	0	0	30	10	0	17
光熱水費	3	0	0	3	2	3	2
経常費用計	4,333	27,100	240	31,673	31,668	31,116	31,348
当期経常増減額	139	0	0	139	621	591	266
2. 経常外増減の部							
【1】経常外収益							
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0	0	0	2
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	2
【2】経常外費用							
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	2
他会計振替額	100	▲100	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	100	0	100	100	100	70
当期一般正味財産増減額	39	0	0	39	521	491	198
一般正味財産期首残高	2,604	▲69	138	2,674	2,153	2,244	1,954
一般正味財産期末残高	2,643	▲69	138	2,713	2,674	2,735	2,152

委員会活動別予算書  
(2018.4.1~2019.3.31)

単位：円

科 目	2019(H31)年度 予算					2018(H30)年度 決算見込					2017(H29)年度 決算(参考)				
	委員会活動事業					委員会活動事業					委員会活動事業				
	起業家 支援	事業創造	国際 ヒッツ	総務 会員増強	関係機関 交流	起業家 支援	事業創造	国際 ヒッツ	総務 会員増強	関係機関 交流	起業家 支援	事業創造	国際 ヒッツ	総務 会員増強	関係機関 交流
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【2】経常費用															
(1) 事業費	235,000	235,000	235,000	280,000	633,000	74,086	4,838	44,000	264,627	635,728	15,078	0	50,000	139,451	519,322
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	160,000	0	0	0	0	139,460	0	0	0	0	170,270
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	1,000	0	4,838	0	10,304	0	78	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	3,000	0	0	0	918	2,268	0	0	0	21,629	0
使用料	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	108	2,052
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	354,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	207,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奨励金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	235,000	235,000	235,000	280,000	85,000	74,086	0	44,000	253,405	90,000	15,000	0	50,000	117,714	110,000
需用費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	0	0	0	0